

近畿中部

近畿中部防衛局広報誌

近畿中部防衛局管内図
青色部分（東海支局管内）
2府7県の防衛に関する情報誌



「近中くん」
近畿中部防衛局のマスコットキャラクター
生年月日：平成19年9月1日（胎後の日）
出身：近畿中部地方
名前：近中くん（きんちゅうくん）
職業：徳し業
宝物：手作りのまが玉札
趣味：野球観戦（タイガース、ドラゴンズ）
オリックス）
特技：たこ焼き、ましのんの早食い

2020

夏



金沢市で行われた「金沢ゆめ街道」のパレードに参加

（写真提供：陸上自衛隊金沢駐屯地）

目次

潜水艦「おうりゅう」引渡式2
新規採用者の紹介3
部隊紹介～陸上自衛隊金沢駐屯地4
第14普通科連隊（金沢）新型コロナ市中感染拡大に係る災害派遣5
米陸軍経ヶ岬通信所からの紹介6
地方協力本部だより7
近畿中部防衛局からのお知らせ8

潜水艦「おうりゅう」引渡式

令和2年3月5日（木）、三菱重工業㈱神戸造船所（神戸市兵庫区）において、潜水艦「おうりゅう」の引渡式及び自衛艦旗授与式が関係者約85名の列席の中行われました。

引渡式にて、防衛装備庁代表の外園防衛技監は、建造を担当した三菱重工業㈱の阿部執行役員防衛・宇宙セグメント長から「引渡書」を手渡されました。引き続き行われた自衛艦旗授与式では、山村海上幕僚長から艦長へ、艦長から副長へ「自衛艦旗」が手渡されました。その後、海上自衛隊呉音楽隊の軍艦マーチの吹奏にあわせて自衛艦旗を捧持した副長を先頭に乗員が艦上に整列後、艦長が乗艦し、山村海上幕僚長が艦長の出迎えのもと乗艦され、君が代の吹奏にあわせて自衛艦旗が艦尾旗竿に掲揚されました。「おうりゅう」は「そうりゅう型」と呼ばれる海上自衛隊の主力潜水艦の11番艦で、リチウムイオン蓄電池を世界で初めて搭載した潜水艦であり、これまでの潜水艦より探知されにくく、長時間水中にもぐれるのが特徴です。

また、5年に及ぶ長期の建造期間中、当局装備課に所属する監督官・検査官が契約の適正な履行を確保するために監督業務及び検査業務に従事してきました。

なお、本式典では新型コロナウイルス感染症対策のため招待者を必要最少限とし、全員マスク着用が義務付けられる中で行われました。



引渡書を受け取る外園防衛技監



自衛隊艦旗授与



自衛艦旗を艦尾旗竿に掲揚



出港する「おうりゅう」

新規採用者の紹介

当局において令和2年4月1日付けで新たに採用されました職員から自己紹介、抱負等のメッセージが届きましたのでご紹介します。



総務部総務課
土山 ほのか
(つちやま ほのか)

今年の4月から総務課に配属になりました、土山ほのかです。好きな食べ物はオムライス、特技は口笛を吹くことです。今後は、様々な業務を覚えていくことは勿論、新規採用者という立場を上手く活かし、採用活動において、一人でも多くの受験生に防衛省・自衛隊の魅力を知ってもらい、興味を持ってもらうことが目標です。早く業務に慣れることができるよう、精一杯頑張ります。よろしくお祈いします。



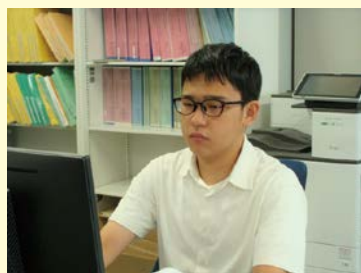
総務部会計課
黒田 祥史
(くろだ しょうじ)

現在、私は会計課において、日々の業務に際して発生する費用などの支払い業務を行っています。予算科目の確認など細かい内容が多く、慣れない部分が多くありますが、近畿中部防衛局の職員皆さんが安心して業務に専念していただけるよう取り組んでおります。採用されて日が浅く、仕事に関しては勉強の毎日ではございますがよろしくお祈いいたします。



調達部調達計画課
三木 康至
(みき やすゆき)

私は入札用現場説明書の作成や公文書受付などを担当させて頂いております。入局してまだ日が浅いですが、年齢的に30代後半での採用という遅いスタートの分だけいち早く戦力になりたいと思っています。上司や諸先輩方と共に国防の最前線を担う自衛官の支えとなりつつ、今後も防衛省・自衛隊が地域の住民や企業の方々にご理解とご協力を頂けるよう心掛けながら職務を頑張っていきます。



調達部建築課
入江 大智
(いりえ だいち)

今年の4月から近畿中部防衛局に入局しました。好きなことは走ることで、中学高校では陸上競技部に所属していました。入局したてでまだまだ分からないことばかりですが、毎日の業務を自分なりに精一杯こなし一日でも早く慣れるよう勤務しています。これから働いていく上で社会人としての自覚を持ちつつ、近畿中部防衛局の一員として努力していきますのでよろしくお祈いします。

※使用している写真は広報用にマスク等はずして撮影しております。普段はコロナ対策としてマスクをして距離等を取りながら執務を行っています。

部隊紹介～陸上自衛隊金沢駐屯地

駐屯地の概要及び沿革

金沢駐屯地は石川県金沢市に所在し、主に北陸三県の防衛警備・災害派遣を担任し、明るく、しなやかでたくましい駐屯地として地域の皆様に信頼される部隊を目指しています。

加賀百万石の城下町として栄えた金沢市は観光業や商工業が発展しており、北陸新幹線の開通に伴い観光都市としてますます賑わいを見せています。

昭和二十五年十二月に旧陸軍第九師団山砲兵第九連隊跡地に警察予備隊金沢営舎が新設され、二十九年に保安隊を経て陸上自衛隊に改称され、金沢駐屯地として発足しました。その後幾多の改変を経て現在に至ります。

また、金沢駐屯地は本年、駐屯地創立70周年を迎え、今後も地域の皆様とともに北陸3県の発展、安定に寄与してまいります。



明治30年 野戦砲兵第九連隊



令和2年 現在の金沢駐屯地

駐屯地に所在する部隊



○ 第14普通科連隊



○ 第10後方支援連隊第2整備大隊
第1普通科直接支援中隊



○ 金沢駐屯地業務隊



○ 第306基地通信中隊金沢派遣隊



○ 第336会計隊



○ 第130地区警務隊金沢派遣隊

地域との交流

駐屯地は、例年桜まつり(4月)と納涼行事(8月)及び創立記念行事(9月)の年3回駐屯地を一般開放し、地域住民の皆様との交流を図っています。また、平成29年からは金沢市で行われる「金沢ゆめ街道」のパレードに参加し地域の活性化への取り組みを支援しています。



桜まつり



納涼行事



創立記念行事

(写真提供：陸上自衛隊金沢駐屯地)

※正門以外の写真は令和元年以前に撮影されたものです。

第14普通科連隊（金沢）

新型コロナウイルス市中感染拡大に係る災害派遣



【感染防護等に係る教育支援】

第14普通科連隊（連隊長 根本 勉 1等陸佐）は、令和2年6月17日（水）石川県知事からの災害派遣要請を受け、石川県奥能登地区2市2町（輪島市、珠洲市、能登町、穴水町）において自治体職員、消防および病院関係の方に対して新型コロナウイルス市中感染拡大防止に関する教育支援を実施しました。

教育支援では、防護服の着脱要領、ゾーニング、消毒要領等、感染拡大を防止させる知識と技能、特に防護服の脱衣手順の重要性を認識させるとともに、基本的事項の徹底を重視しました。

珠洲市および能登町で教育支援を実施した第3中隊長（竹内 1尉）は、「ウイルスに対して正しく恐れ、基本を守ることが、感染防止の第一歩であり、基本的事項の普及を図ることができた。」と述べ、市中感染拡大防止に係る災害派遣の任務を完遂しました。



（写真提供：陸上自衛隊金沢駐屯地）

👉 米陸軍経ヶ岬通信所からの紹介



○道路清掃

米陸軍第14ミサイル防衛中隊の兵士は5月23日（土）、京丹後市弥栄町の宿舎近くの道路の清掃を行いました。兵士はいくつかのグループに分かれ、約3時間にわたり清掃活動に従事しました。

第14ミサイル防衛中隊長のブレイク・ベネディクト少佐は次のように語りました。「私たちは4月、5月にイースターエッグハントや英会話教室といった地域の皆さまとの交流イベントを計画し楽しみにしておりましたが、残念なことに新型コロナウイルスの蔓延により中止となってしまいました。私たちだけではなく他の方々も守るために、全てにおいて自粛を余儀なくされました。」兵士は在日米軍司令官による公衆衛生上の非常事態宣言の下、京丹後市内で待機しています。

ベネディクト少佐は、「外に出て地域の為に何かしたいと兵士から声を上げたので、パンデミックの中でも出来ることを見つけました。私たちはこれまで経験したことがないような困難な時を迎えています、地域の皆さまと協力し克服することができると信じています。」と述べました。

「このイベントは私たち兵士が地域の良き隣人でありたいという気持ちを示し、私たちを受け入れてくださっている皆さまに感謝の気持ちを示す機会でもあります。今後もこのような活動は可能な限り続けていきたいと考えております。」と、この活動を計画したストライカート2等軍曹は語りました。



清掃活動中のストライカート2等軍曹



【経ヶ岬通信所の活動状況などはフェイスブックにも掲載していますのでご覧ください。 <https://www.facebook.com/14MDB/>】

地方協力本部だより



自衛隊地方協力本部は、自衛隊を志す方やご協力・ご支援をいただける皆様への窓口です。

<p>富山地方協力本部 076-441-3271 https://www.mod.go.jp/pco/toyama/</p>	<p>Twitter Facebook 今話題の情報を 随時発信中！ フォローお待ちしております。 自衛隊 富山 検索</p>
<p>石川地方協力本部 076-291-6214 https://www.mod.go.jp/pco/ishikawa/</p>	<p>ぼく、としぼう！ツイッターにて県内イベントや 応募企画を発信しているよ！ぜひフォローしてね 自衛隊石川地方協力本部 マスコットキャラクター「としぼう」 自衛隊 石川 ツイッター 検索</p>
<p>福井地方協力本部 0776-23-1910 https://www.mod.go.jp/pco/fukui/</p>	<p>☆さまざまな情報を Twitter・Instagramにて 配信中です！フォローしてね☆ Twitter Instagram</p>
<p>滋賀地方協力本部 077-524-6446 https://www.mod.go.jp/pco/shiga/</p>	<p>登録 求ム 自衛隊 滋賀 検索</p>
<p>京都地方協力本部 075-803-0820 https://www.mod.go.jp/pco/kyoto/</p>	<p>京都地本 自衛隊 京都 検索</p>
<p>大阪地方協力本部 06-6942-0541 https://www.mod.go.jp/pco/osaka/</p>	<p>まもるやで！ツイッター・フェイスブックやってるで！ 試験やイベント情報載せてるから見てな～ 自衛官の紹介動画も絶賛公開中や！ HP・YouTubeで見られるで～今すぐ検索や！ 自衛隊 大阪 検索</p>
<p>兵庫地方協力本部 078-261-9777 https://www.mod.go.jp/pco/hyogo/</p>	<p>国家を守る公務員！！ 自衛官採用試験の情報は HPへ！ 自衛隊 兵庫 検索</p>
<p>奈良地方協力本部 0742-23-7001 https://www.mod.go.jp/pco/nara/</p>	<p>イベントや試験の案内等を発信しています。 Twitter(@NaraPco)とInsta(nara_pco)を毎日更新！ 奈良地本の活動を見てほしいシカ！(*v*) 自衛隊 奈良 検索</p>
<p>和歌山地方協力本部 073-488-5116 https://www.mod.go.jp/pco/wakayama/</p>	<p>●各種イベント情報、説明会案内等随時各種SNSを更新しています。 「和歌山地本HP・ツイッター・フェイスブック」 逐次更新していますので、皆さん和歌山地本で 【検索・検索】事務所紹介動画HP投稿中～ Twitter フォロワー数 10000人突破記念 グッズプレゼントキャンペーン実地中 みかんの助 うめの助 かきの助 和歌山地本3兄弟</p>

自衛官募集案内

募集種目	応募資格	受付期間	試験期日	合格発表
自衛官候補生	18歳以上 33歳未満の者	年間を通じて 行っています。	受付時にお知 らせします。	試験日にお知 らせします。

※ 詳しい情報は、上記の各地方協力本部にご確認ください。

近畿中部防衛局からのお知らせ

● 令和2年4月1日付け幹部人事異動

現 職	氏 名	前 職
管理部長	田實 博之	地方協力局協力企画課在日米軍調整室長
調達部次長	鳥畑 律雄	防衛大学校総務部管理施設課長
総務部訟務官	小西 昌文	高松防衛事務所長
企画部地方調整課基地対策室長	久世 陽二	地方協力局施設管理課部員
企画部地方調整課協力確保室長	中村 晶平	防衛装備庁プロジェクト管理部事業監理官航空機担当都付事業監理官補佐
調達部調達計画課長	渡辺 和裕	装備計画局施設技術管理官付防護施設研究室防護施設研究班長
調達部土木課長	加藤 真理	装備計画局施設計画課政策第2班部員
管理部施設取得補償課長	河田 孝司	佐世保防衛事務所次長
総務部契約課長	赤羽 正則	南関東防衛局調達部調達計画課課長補佐
調達部設備課長	塩 賢彦	北海道防衛局調達部設備課課長補佐

● 米軍関係者との交通事故で被害を受けられた方へ

米軍関係者との交通事故で受けられた被害については、基本的には日本人同士で交通事故を起こした場合と同様、米側当事者やレンタカー会社が加入する保険を通じて賠償を受けることになります。

当局は、被害者の方からご相談があれば、米側との間に立って調整をするなど、できる限りのお手伝いを行っていますので、お困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の連絡先にご相談ください。



【連絡先】

近畿中部防衛局管理部業務課

電話 06-6945-4964 / 06-6945-5381 (夜間及び休日)

■ ご意見・ご感想等募集 ■

近畿中部防衛局では、今後も防衛省・自衛隊の様々な活動や当局の取り組みなどを皆様に分かりやすくお知らせしていきたいと考えております。

本誌に対する皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

(住所)

〒540-0008

大阪市中央区大手前4丁目1-67

近畿中部防衛局

広報編集委員会 (報道官気付)

(電話・FAX)

TEL 06-6945-4953

FAX 06-6910-5669

(メールアドレス)

goiken@kinchu.rdb.mod.go.jp

近畿中部防衛局広報誌「近畿中部」は、近畿2府4県及び北陸3県所在の自治体、大学図書館及び公立図書館などに無料で配布しています。ご希望があれば、他の機関へもお届けしますので、お気軽にご連絡ください。

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

夜間及び休日の緊急連絡先
TEL・FAX 06-6945-5381

KINKI CHUBU

2020年 通算 65 月号

令和2年7月発行

近畿中部防衛局
広報編集委員会

TEL 06-6945-4953

URL <http://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。